

頼高市長のあったか市政を問う

一般質問

3月定例会では16・17・21日の3日間で13人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。



議長
三輪 かずよし



一般質問

高橋悦朗 議員（公明党）

蕨駅へのホームドアの設置について

議員 JR東日本の駅ホームの安全性向上に向けた取り組みと、蕨駅の現状についてはどのような状況か。

総務部長 JR東日本では、駅ホームの安全性を高めるため、内方線つき点状ブロックの設置やホームドアの整備などを進めている。蕨駅については、平成25年度に内方線つき点状ブロックを設置し、ホームドアは32年度末までの設置予定となっていたが、本年1月の盲導犬を連れた男性の転落死亡事故を受けて、J



ホームドアを早期に設置して蕨駅の安全対策強化を

R東日本ではホームへの警備員の配置やCPラインの導入など、緊急安全対策を講じているとともに、蕨駅へのホームドア設置の1年前倒しを含む、駅ホームの安全性向上に向けた取り組みを発表している。

国民健康保険制度改革について

議員 標準保険税額の増加率が県内で一番になると聞いているが、その理由と市民の負担軽減をどう考えているのか。

市民生活部長 理由については、本市の現行の保険税率が県内で低い水準にあること等の影響があるのではないかと考えている。また、一定の法定外繰入金による市民の負担軽減は必要であると認識しており、負担軽減の具体的な額等については、所得階層ごとの税額のシミュレーション等を通して、今後検討を進めていきたい。

議員 現在、本市では国保税の納付を6期に分けているが、



たかはし えつろう

これを8期、もしくは10期への変更ができないか。

市民生活部長 今年度に入念な改修を行い、30年度から期割を8期に増やしていく予定である。

公衆浴場の確保について

議員 南町・塚越地区における浴場施設の確保と福祉入浴券の川口・戸田市内の公衆浴場での利用はどのような状況か。

健康福祉部長 市内の公衆浴場が2軒となったため、市内事業者の了解を得た上で、川口市・戸田市で営業している公衆浴場事業者へ福祉入浴券の利用を打診したところ、戸田市内の事業者からは「現行の蕨市の制度では難しい」との回答であったが、川口市内の2軒の事業者においては、一定の条件つきで、福祉入浴券の利用が可能になった。

ほかに 「オリンピックに向けた小型廃家電の回収運動参加」について質問。

蕨市で給付型奨学金の 創設を

【議員】「奨学金」地獄（小学館新書）、「奨学金が日本を滅ぼす」（朝日新書）という本が出版されるほど、高すぎる大学学費と、卒業時に平均300万円もの借金を背負うことなどが社会問題になっている。

【議員】高い学費で進学や卒業をあきらめる人がいる。卒業後も返済に苦しむ人がいる。若者の未来を応援するために、市の対応を求める。

【議員】1月に蕨市生活と健康を守る会が市民の声を受けて市に要望したが、4月から利用可能となった。公衆浴場との話し合いはごちだったか。

【議員】敷地内にゴミ集積所がなく公道に大量のゴミを出す例がある。市は、住宅所有者などに集積所設置の強い指導をしてほしい。

【議員】蕨市内に集積所をつくってもらおうよう所有者等への指導を強化したい。【ほかに】「情報公開制度」について質問。



かじわら ひであき

金借りている市民の家庭の状況はどうか。

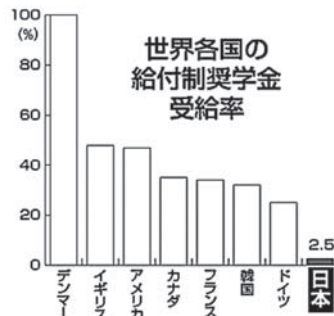
【議員】親の収入が減ったことや、兄弟の2人目以降の進学など、経済的な理由が多いように感じている。

【議員】高い学費で進学や卒業をあきらめる人がいる。卒業後も返済に苦しむ人がいる。若者の未来を応援するために、市の対応を求める。

【議員】1月に蕨市生活と健康を守る会が市民の声を受けて市に要望したが、4月から利用可能となった。公衆浴場との話し合いはごちだったか。

【議員】敷地内にゴミ集積所がなく公道に大量のゴミを出す例がある。市は、住宅所有者などに集積所設置の強い指導をしてほしい。

【議員】蕨市内に集積所をつくってもらおうよう所有者等への指導を強化したい。【ほかに】「情報公開制度」について質問。



一関 和一 議員（民進党） 国保事業が市から県へ移管した場合 保険税率の大幅改定は不可避か！



いちのせき かずいち

【議員】当市の国民健康保険の被保険者数及び保険給付の現状と、2025年問題を見据えたそれぞれの今後の見通しについてどうなのか。

【議員】被保険者数は、平成27年度が2万750人であり、今後団塊世代が後期高齢者医療制度に移行していくことから、これまで以上に被保険者数の減少が進んでいくものと考えている。また、27年度の保険給付は、10年前と比べて約9億4千250万円増の約50億7千137万円であり、今後については断定できないが、基本的にはこれまでと同様に増加していくと考えている。

【議員】国保税の滞納額の現状と、実質赤字額を補てんするための一般会計からの法定外繰入金の実態はどうか。

【議員】収入未済額は27年度約9億5千27万円である。

【議員】法定外繰入金は27年度約8億2千794万円となっている。

【議員】新たな県の標準税率を適用すると、一人当たりの保険料が県平均11万6千811円となる。当市においては、12万6千334円となり、現行の7万1千589円と比較して、1.7倍となる試算が出された。市長は保険税率の見直しを検討すると言明したが、どう対処されるのか。

【議員】これまで一般会計から繰り入れをしながら、国保税を抑えてきているというのが現状である。この試算はテストを兼ねたもので、一般会計からの繰り入れを全くしないというのが前提となっている。来年度からこの額になるということであれば、一気に上がることになるが、保険税率は各市が条例で定めるため、そのようない。今までの施策を踏まえて、今後の医療費の動

【議員】駅西口連絡所は、築36年が経過し、老朽化とともに耐震性に問題があり、同施設内にある「駅西口化粧室」は廃止も含めて検討されるが、高齢者や障害者にも優しい駅西口公衆トイレを整備する考えはないか。

【議員】駅西口再開発事業の中で公共施設が整備され、多くの方が利用できるトイレが整備される可能性もある。そのような状況も踏まえて、総合的に判断していきたい。

【議員】駅西口化粧室は、築36年が経過し、老朽化とともに耐震性に問題があり、同施設内にある「駅西口化粧室」は廃止も含めて検討されるが、高齢者や障害者にも優しい駅西口公衆トイレを整備する考えはないか。

【議員】駅西口再開発事業の中で公共施設が整備され、多くの方が利用できるトイレが整備される可能性もある。そのような状況も踏まえて、総合的に判断していきたい。

【議員】駅西口化粧室は、築36年が経過し、老朽化とともに耐震性に問題があり、同施設内にある「駅西口化粧室」は廃止も含めて検討されるが、高齢者や障害者にも優しい駅西口公衆トイレを整備する考えはないか。



誰もが使いやすい駅前公衆トイレの再整備（駅西口化粧室）

あつたか市政を問う

定住促進に向け 充実の施策を

胃がんリスク検診を 中学生に

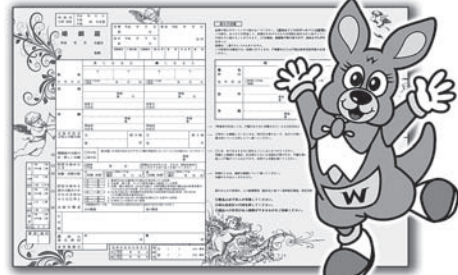
議員 1994年に国際がん研究機関は「ピロリ菌は胃がんの原因である」と認定した。ピロリ菌感染の有無を調べるピロリ菌抗体検査は、現在、尿や便、血液、呼気などから調べることができ、体に負担なく検査できるものも多くある。また、慢性胃炎と認められた場合には、保険適用で除菌ができるようになる。そこで、中学3年生にピロリ菌の検査を市負担で実施した場合、除菌治療が必要となっても、子ども医療費の対象となり、市負担で将来的なリスクを減らせると思うが見解はどうか。

婚姻届・出生届をオリジナルデザインに

議員 人生の大きな節目となる結婚をよりよい思い出にすることや、子どもが生まれた喜びを提出する書類にも表現し、このまちで生まれたということの意識づけのためにもオリジナルの婚姻届・出生届を作成してはどうか。

市民生活部長

婚姻や出生の届け出は、思い出に残る記念すべき大きなイベントであり、オリジナルの届書を使っていることは、市のPRや郷



ご当地婚姻届、蕨版の検討を（画像はイメージ）



ふるかわ あゆみ

土への愛着心の向上の一端になるものと考えている。市のマスコットキャラクターや草花等を描いたオリジナルの婚姻届や出生届を作成している自治体もあるので、費用負担に考慮しつつ、調査・研究していきたい。

片品村との交流促進を

議員

群馬県片品村と「ふれあい交流協定」を締結してから、28年度で20周年を迎えた。しかし、協定にある「市民・村民が互いに継続性のある交流」というものができている

のだろうかと思っている。片品村のスキー場リフト券や宿泊費の割引を実施することで、多くの市民が訪れやすくなり、交流の促進に役立つものと考えている見解はどうか。

総務部長

今後とも引き続き、片品村と連携しながら、ご提案の事業も含め、市民及び村民相互の交流促進に向けた施策について研究していきたい。

一般質問

どこまで進んだ？

地域包括ケアシステム蕨モデル

議員

認知症予防事業において、現在1名いる認知症地域支援推進員の活動状況及び今後の展望はどうか。また、認知症初期集中支援チームの活動状況はどうか。

健康福祉部長

認知症地域支援推進員については、現在、第一地域包括支援センターにセンター業務と推進員の兼務で1名を配置しており、相談支援や認知症サポーター養成講座の実施など、認知症の人とその家族が地域で安心して暮らし続けるための取り組みを行っている。今後、第二地域包括支援センターにも兼務



東公民館の「介護おしゃべりサロン」での簡単料理教室

で1名配置する。認知症初期集中支援チームについては、平成30年4月までの設置が義務づけられており、現在、本市は未設置である。

議員

無料の会場の確保が困難で、認知症予防教室が開催できない場合は、会場の借上料を市が一部負担できないか。

健康福祉部長

公共施設等が使えず開催できない状況というところであれば、使用料がかかる会場の利用も検討したい。

議員

地域包括ケアシステムでは専門職の連携が重要だと言われているが、在宅医療・介護連携の状況及び現時点での課題は何か。また、現在ほとんど行われていない栄養への取り組みをどう考えるか。

健康福祉部長

平成28年度に医師会、歯科医師会、介護保険事業者連絡会などが参加する医療・介護連携ネットワーク会議を戸田市と立ち上げ、川口市、戸田市、川口保健所と共催で在宅医療講演会を実施するなど、関係機関と連携

し、各事業を進めている。今後は、事業のより効果的な活用が課題であり、在宅医療・介護に関する周知・啓発をさらに図る。また、栄養への取り組みの必要性は認識しており、29年度に県の支援を受けて実施する地域ケア会議での管理栄養士等からのアドバイスを参考に、本市に適した取り組みを検討していく。



おいし けいこ

他市との交流事業について

議員

平成25年12月に「災害時における相互応援に関する協定」を締結した栃木県大田原市と、災害時に備えて普段から顔の見える交流を考えてはいかがか。

市長

いざという時に助け合うためには、日ごろから顔の見える関係は大事である。市民交流の広がり成果も踏まえながら、更に交流を発展させていきたい。

ほかに

「市庁舎内の地下喫煙室撤去」について質問。

公共施設等の総合管理について

議員 公共施設等総合管理計画の特徴、蕨市特有の課題と方針はどのようなものか。

総務部長 公共施設等を長期的視点で総合的・計画的に管理するとした内容。多くの施設は築後30年以上経過し、「長寿命化」と「総量の抑制」を基本目標に掲げ、実施方針を示した。

議員 必要な財源の措置は、市民負担を最小限とする対策が必要ではないか。

総務部長 補助金、基金、起債を適切に活用する。負担軽減に「長寿命化」は有効と考



今年度、整備の基本方向が答申される市庁舎

える。市民合意に努める。

議員 これまで重視してきた点と今後の対応について、市長の見解はどうか。

市長 市長就任の際、前市政の検証を行い、公共施設の耐震化・老朽化対策が必要との課題を示した。以来、長寿命化や耐震化の推進、財源確保、事業見直しなどに取り組み、その中で市庁舎整備の条件も整った。市民の理解を得て、しっかりと取り組みたい。

国保の新制度について

議員 （新制度において）現在行っている一般会計からの繰り入れと、市民負担（国保税）を変更しなかった場合の影響はどのようなものか。くらしの現状を考慮し、負担を増やさない努力が必要ではないか。

市民生活部長 県のシミュレーション（1回目）では、蕨市の負担が約10%増加するとの結果が出ている。今後示される試算結果などを踏まえ、



すずき さとし

保険税を見直す場合は国保運営協議会に諮問したい。また、一定の法定外繰入金による市民負担の軽減は必要だと考える。見直す際は、低所得者層の負担に配慮し検討したい。

蕨駅の安全対策

議員 1月の蕨駅ホームでの転落死亡事故を受け、日本共産党蕨市議団でも衆議院議員や障がい者団体とJRに申し入れるなどの対応をしてきた。市の対応はどうか。また、障がい者などの実際の声を駅の安全対策にいかせるよう、市の対応を要望する。

総務部長 本市でも蕨駅へのホームドアの早期設置など安全対策強化を求めてきた。これに対しJR東日本では、ホームへの警備員配置やCPラインの導入などの緊急対策とホームドア設置の一年前倒しなどの取り組みを発表した。さらに、市では駅利用者や市民に声かけの啓発を行った。

あつたか市政を問う

LGBT対応について教育現場で当事者が相談しやすい環境づくりを

議員 心と体の性の不一致に悩む性同一性障害の男子児童を女子として受け入れるなど、県内自治体でも対応事例が報告されている。一方、当事者の約9割が「小学生くらいまでは一人で悩み続けた」という経験をし、約6割が「自殺を考えたことがある」、また約3割が「不登校」となっている。この調査結果もある。そのような状況を踏まえ、市民相談の窓口でLGBTへの理解を示すレインボーフラッグやステッカー等を置いてほしいが、見解は。

市民生活部長 安心して相談ができるということを示すことは大切。今後、設置について調査・研究していく。

議員 LGBTの人もDV相談ができることを周知してほしい。

市民生活部長 市のホームページ等での周知を検討する。

議員 教育現場における当事者が相談しやすい（言いだしやすい）環境づくりについて

保健室にLGBTについてのポスターを貼ったり書籍を置いたりしてほしいがどうか。

教育長 現在、学校ではLGBTをはじめ、多様な悩みを持つ児童・生徒がいつでも相談できるよう、学級担任だけでなく、養護教諭や相談員等にも相談しやすい環境づくりを進めている。ポスター等があることは確認している。掲示を含め、対応を検討したい。

議員 心の性と違う制服を着たくない、または体の性とは違う制服を着たいと本人が希望した場合の対応はどうか。

教育長 本人や保護者の意向等を踏まえ、個別の事情に応じた適切な対応ができるよう県や他市の状況を含め、調査・研究していきたい。

外国人等日本語指導が必要な児童・生徒への対応について

議員 日本語特別支援の対象者数と20年度の日本語指導対応の加配教員数は。

教育長 対象者数は、小学校



みやした なみ

79名、中学校17名の計96名。加配教員数は前年度の6名から3名増えて99名である。

松原会館について

議員 老朽化が目立つ松原会館への市の対応はどのようなものか。

健康福祉部長 老人福祉センター松原会館は、蕨市社会福祉協議会が設置・運営し、市は運営事業費を補助している。老朽化は認識しているが、支援については、社協からの具体的な方針に基づき考えたい。



老朽化対策が求められる松原会館

災害協定の締結について

議員 昭和38年に埼玉県警と協定を結んで以来、本市は36団体と災害協定を結んでいるが、蕨市歯科医師会とは協定が未締結となっている。

被災後の避難所生活において特に高齢の方の肺炎等の感染防止のためには、口腔ケアを行うことが有効であり、歯科医師や歯科衛生士の方々との連携が必要であることから、蕨市歯科医師会との協定締結を早急に行うべきと考えるが、本市の見解はどうか。

市長 口腔ケアは口腔内だけでなく、体全体の健康にも影響を及ぼすとも言われている。歯科医師会との協定もなるべく早く締結できるよう、しっかりと取り組んでいく。

市庁舎整備について

議員 市の総合的な危機管理の観点から、庁舎整備については一日も早い実施が望まれる。そこで、6か月程度としている庁舎整備検討審議会の

答申について、3か月程度で出すべきと考えるがいかがか。

総務部長 市庁舎の整備は、今後の蕨市にとっての重要な課題であり、市民の関心も高いことから、審議会の検討及び審議には充実した議論が必要である。また、必要に応じて市民アンケート等により、市民の意見を幅広くいただくことなども考えられることから、審議会の答申については少なくとも6か月程度を要するものと考えている。

BCP（業務継続計画）について

議員 災害対策編と新型インフルエンザ等編のBCPが策定されたが、今後の見直し計画（PDCAサイクル）はどのようなか。

また、各部署はこのBCPに基づき、今後どのような訓練を実施するのか。

総務部長 計画の実効性を高めるため、図上



おいしい こういち

一般質問

山脇 紀子 議員（日本共産党）

「子育てするならわらび」保育行政の推進を

議員 保育園の新規入園希望者数と継続希望者数及び不承諾者数は年齢別でどのようなか。

健康福祉部長 平成29年度は新規349人、継続919人の合計1千268人。不承諾者数は67人で昨年度から18人増（0歳12人、1歳23人、2歳17人、3歳13人、5歳2人）。

議員 市長就任前から比較すると、5園から13園へ、定員も600人から1千168人と増やし努力してきた。しかし、新年度も不承諾者数67人とのことから、引き続き、認可保育園を増やしていく考えはあるか。



4月から開園した「蕨ゆたか保育園」

るか。

健康福祉部長 事前協議の中で、定員や立地等で適切な案件があれば検討していきたい。

議員 病児保育室の開設に向けての検討はどう進められているか。

健康福祉部長 クリニック併設型は断念し、保育所併設型も含め検討を継続している。

議員 新規に開設をする4つの学童保育室を運営委託するに当たっての業者選定の経過は、運営委託するにいたった理由は何だろうか。

健康福祉部長 5つの団体から応募があり、2つの団体に2施設ずつの運営を委託。当初より市直営による事業の実施を目指してきたが、直接採用での人員確保が充分にできない状況が続いたことから、運営の委託を決定した。

障がい者福祉の推進を

議員 南町への生活介護等支援事業所の設置の見通しはどうか。

のようか。

健康福祉部長 平成30年4月までには事業を開始したい。

議員 障がい者のくらしの場（グループホーム・入所施設）を市内に確保するための検討状況はどうか。

健康福祉部長 市長マニフェストに「障害者入所施設の広域的検討とグループホーム整備」を掲げて取り組んでいる。

南町校並木遊歩道でのたばこの投げ捨て防止を

議員 南町校並木遊歩道は、市道とは違い、公共の場に準ずる環境であると考ええる。たばこの投げ捨て防止の対策を講じるべきと思うがどうか。

市民生活部長 市では、たばこのポイ捨てや迷惑な歩きタバコをなくすため「路上喫煙の防止等に関する条例」を施行し、市内全域の道路や公園など公共の場所でも喫煙しないよう努力することを規定。喫煙マナーの啓発と投げ捨てにくい環境づくりに努める。



やまわき のりこ

街なかへの防犯カメラ設置 ではプライバシーに配慮を

議員 街なか防犯カメラ140基の設置場所の選定方法は、

市民生活部長 町会が設置場所の近隣住民の同意を得て、市に要望する。

議員 同意を得る「近隣」の範囲は、

市民生活部長 顔が認識できるのが設置箇所から約25メートルなので、その範囲を想定している。また、民家の庭や玄関などが映ってしまう場合もあり、映像の一部を映らなくするマスキングもできる。

議員 町会が設置箇所の近隣



プライバシーには十分な配慮を

住民にお願いに行くときに、マスキングが可能だという説明をすべきではないか。

市民生活部長 町会にも説明したい。

議員 犯罪抑止という観点から、カメラの設置がわかるようにすべきと考えるがどうか。

市民生活部長 防犯カメラ設置中という表示をつけたい。

議員 プライバシーへの十分な配慮を要望することともに、設置における様々な声には耳を傾けていただきたい。

小・中学校の夏休み 短縮の目的は

議員 夏休みを3日間短くする目的は、

教育長 授業日数の確保による学力の向上と新しい教育課程への円滑な移行などである。

議員 どのように決めたのか。

教育長 校長会の意見を踏まえ、慎重に検討し決定した。

議員 教育委員会議決の規則改正が必要だと思うが、教育委員会が単なる追認になっ



えのもと かずたか

てはいないか。

教育長 追認の会議ではなく、ご意見を伺いながら、最終的に合意を得て決定している。

議員 保護者への意向調査・アンケートなどは行ったか。

教育長 行っていない。

議員 保護者の代表には説明したようだが、多くの保護者が知らない。周知すべきでは、

教育長 全家庭に周知したい。

日本語が話せない児童・生徒 への初期日本語教室について

議員 1人の非正規雇用の先生が、日本語を話せない20人を一度に教えるのは無理があるのではないか。

教育長 県からの加配教員や、日本語ボランティアの方にも補助を依頼したい。

議員 外国人児童・生徒への支援プランを市ホームページで公開してはどうか。

教育長 検討する。

ほかに 「ファミリースポーツ事業」北小特別活動室の床面補修」について質問。

あつたか市政を問う



市役所窓口の混雑を解消して利便性の向上を（庁舎1階の市民課窓口の様子）

庁舎窓口への申請等の 軽減を図れ

議員 庁舎の窓口が混み合うことはしばしばあり、狭い庁舎なので、待つスペースも足りず、駐車場も混雑する。また、子育て、仕事、体の不自由などの理由で窓口での申請や証明書の発行など、不便を感じている市民は多い。証明書などの郵送申請、代理申請について知られていない、利用されていない危険もある。来庁しなくても申請ができる業務の拡充を図る考えはあるか。また、その課題は何か。

総務部長 現在、住民票の写しや印鑑登録証明書などは、各地区の連絡室にて手続ができるほか、6月からはコンビニエンスストアでの交付も始まり、一部の手続についてはインターネットによる電子申請サービスの利用が可能である。また、本年秋季ごろから、子育てワンストップサービスの導入により、電子申請手続の拡大を図る予定である。

申請者の実情や申請内容を詳細に確認する必要があること、申請人に対して重複せず、確実に交付することなど、拡充への課題はさまざまなものが考えられる。庁舎窓口での申請の必要性について再度確認し、行政手続の簡素化や市民の利便性の向上に努めていきたい。

議員 子育てワンストップサービスの内容はどのようか。

総務部長 個人番号カードを利用したマイナンバーの機能の一つであり、妊娠の届け出や児童手当の申請など、電子申請での手続が可能になる。

議員 市民の利便性向上のため、来庁しなくてもできる申請を拡充すること、その周知をお願いしたい。



ひき こうじ

仮称「ほほえみ通信」事業について

議員 楽しいこと・うれしいことを伝える仮称「ほほえみ通信」事業を全小・中学校で実施し、地域に広がるような取り組みを検討できないか。

教育長 現在、学校だよりで、地域や児童・生徒のよさを見守る・生徒、保護者、地域に向けて適宜発信している。また、感謝の集い等の学校行事でも、保護者や地域の方を学校に招き、感謝の気持ちを伝える機会を設けている。

議員 自分がうれしいことをほかの人にも伝えるといった、自己肯定感を高めるような内容ではできないか。

教育長 ご提案の内容は今後、校長会に紹介して、実施していけるように検討したい。

ほかに 「塚越分署の建て替え」について質問。

ビッグシティ蕨のために自転車盗難対策を強化し、「治安がよくないまち」というイメージの改善を

議員 残念なことに、蕨市は「治安がよくないまち」「ガラがよくないまち」というイメージを持たれている。この実態とかけ離れた悪いイメージの原因は、統計上の犯罪件数（刑法犯認知件数）が、人口比で多いことであると考える。

自転車盗難件数を減らせば、統計上の犯罪率も大きく下がり、まちのイメージを向上させられるはずである。行政当局における認識と市内の自転車盗難の実態は、また、現状の対策は。

市民生活部長 自転車盗が刑



蕨の治安イメージを改善しよう

法犯全体の約4割を占めていて、自転車盗の減少が安全・安心なまちづくりにつながる

と考えている。また、夜間に駅周辺において自転車などの駐輪・防犯指導を行っている。

議員 さいたま市南区は、南浦和・武蔵浦和駅のような自転車利用者が多い駅を抱えているが、蕨市よりも人口比の自転車盗難件数がかかるかに少ない。蕨市とどう違うのか。

市民生活部長 本市のほうがより対策を講じているように思うので、理由はわからない。

議員 自転車盗難対策に成功している他市や、警察と密接に情報交換をして対策に力を入れてもらいたい。また、公共施設等の駐輪場に、地球ロック用のアンカー、パイプ類の普及を促してはどうか。

市民生活部長 設置費用など、課題が多く、調査・研究したい。

定住外国人の体系的な実態調査を

議員 市内に定住外国人が増



はや たけし

えている。人数や実態は。

総務部長 外国人住民は3月1日現在、5千332人で、中国・ベトナム、韓国、フィリピンで約85%を占めている。

議員 学校などの行政の現場における苦勞や悩みはどうか。

教育長 日本語によるコミュニケーションを図ることが難しい保護者との意思疎通などに、たいへん苦慮している。

議員 行政の現場ではさまざまな問題が生じており、現場の努力でやり繰りしているのが実情かと思う。定住外国人とどう向き合っていくのかを

考える資料とするため、どんな人が、どんな暮らしをしていて、どんな悩みを抱えているのか」といった詳しい定住外国人実態調査を行っていた

だきたい。我が国にきた理由、蕨市に住む理由、生活実態、就労状況、子供の就学状況、定住意向を調べる必要がある。

総務部長 県の調査結果等を活用しながら、本市での実施の可能性も調査・研究したい。

の

一般質問

市民生活に安全と安心を！ホームドアと公民館のエレベーター設置について

議員 蕨駅では本年1月に視覚障害者の方が電車と接触し、亡くなるという痛ましい事故が起きた。ホームドアはJR、国、そして市と県からなる自治体の合意のもとに設置されるため、平成28年9月定例会の一般質問にて、蕨駅のホームドア設置に向けた市の早急な対応を求めたところだが、JRからの設置の打診が蕨駅とほぼ同時期であったお隣の川口・西川口駅は既に設計が完了し、今年度、設置工事の着工となっていることから、本市の対応、決断に遅れがあったように感じるがどうか。

総務部長 ホームドアについては、JR東日本と26年度から協議を開始し、昨年6月からはより本格的な協議を進めていた。事故後、市として改めて安全対策の強化を求めたところ、JR東日本は、蕨駅のホームドア設置の1年前倒し（31年度末まで）を含む安全性向上の取り組みを発表した。また、市では県への要望

書の提出や、目の不自由な方への声かけの啓発活動などを実施するなど、関係機関と連携しながら着実に取り組みを進めており、特に対応の遅れはなかったと考えている。

議員 現在、軽量化した「スマートホームドア」をJRでは試験的に設置しているが、蕨駅についてはどのようなか。

総務部長 子どもから高齢者まで、すべての方が安心して利用できるホームドアの設置が望ましいと考えており、JRへもその旨申し入れている。

議員 蕨駅には、より安全性の高いホームドアの設置を要望する。

中央・西公民館にエレベーターの設置を

議員 エレベーターを含む公民館のバリアフリー化は、高齢化社会に向けて重要な意味を持つ。エレベーター設置の必要性についてはどのようか。

教育部長 必要性は認識しているが、現状では設置場所の

問題等、課題が多くある。また、今年度実施予定の中央公民館等改修工事では、施設の安全利用のために必要な工事を最優先に実施するため、エレベーターの設置は、今後の蕨市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画策定の際、検討する。



まえかわ やすえ



エレベーター設置を含むバリアフリー化の推進を（中央公民館）

議員 「少なくとも数年はバリアフリー化を待て」という結論のように思える。西公民館では、階段で転倒して大けがをした方もいる。エレベーターの設置等を前向きに検討してほしい。

平成29年3月定例会における議案等に対する賛否結果

議案番号	議案名	新生会	共産党	公明党	民進党	無所属	結果
陳情第2号	テロ等組織犯罪準備罪(共謀罪)を盛り込んだ組織犯罪防止法改正案を国会に上程しないよう求める意見書の提出を求める陳情書	×	○	×	○	○	不採択
議案第1号	蕨市庁舎整備検討審議会条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第2号	蕨市農業委員会委員定数条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第3号	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第4号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第5号	市の機関の請求によって出頭した者及び公聴会に参加した者に対する実費弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第6号	蕨市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第7号	蕨市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第8号	蕨市税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第9号	蕨市印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	原案可決
議案第10号	蕨市介護保険条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第11号	蕨市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第12号	蕨市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第13号	平成28年度蕨市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第14号	平成28年度蕨市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第15号	平成28年度蕨市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第16号	平成28年度蕨都市計画事業錦町土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第17号	平成28年度蕨市介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第18号	平成28年度蕨市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第19号	平成28年度蕨市公共用地先行取得事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第20号	平成28年度蕨市立病院事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案第21号	平成29年度蕨市一般会計予算	○	○	○	退席	○	原案可決
議員提出 議案第1号	議案第21号「平成29年度蕨市一般会計予算」に対する附帯決議	○	×	○	○	×	原案可決
議案第22号	平成29年度蕨市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第23号	平成29年度蕨市公共下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第24号	平成29年度蕨都市計画事業錦町土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第25号	平成29年度蕨市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第26号	平成29年度蕨市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第27号	平成29年度蕨市公共用地先行取得事業特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第28号	平成29年度蕨市立病院事業会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第29号	平成29年度蕨市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第30号	教育委員会委員の任命の同意について	○	○	○	○	○	同意
議案第31号	損害賠償の額を定め、和解することについて	○	○	○	○	○	原案可決
議案第32号	損害賠償の額の決定について	○	○	○	退席	○	原案可決
議案第33号	市道路線の廃止について	○	○	○	○	○	原案可決
議案第34号	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出 議案第2号	蕨駅に早期にホームドアを設置し安全対策を求める意見書	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出 議案第3号	蕨駅に早期にホームドアを設置し安全対策を求める決議	○	○	○	○	○	原案可決

※議案第1・9・11・13・16・21・25・32号・議員提出議案第1号については質疑が、陳情第2号・議案第9号・議員提出議案第1号については討論が行われました。質疑・討論の詳細な内容は蕨市ホームページの「蕨市議会」からご覧になることができます。

